

平成 24 年度 会長就任のご挨拶



横須賀三浦放射線技師会 会長 羽布津 嘉宏

会員および賛助会員の皆様、私は本年度より横須賀三浦放射線技師会会長に就任いたしました、横須賀共済病院の羽布津 嘉宏（はぶつ よしひろ）と申します。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

私をはじめて本会の理事になった時から、はや25年近くになります。

最初は、2期4年ぐらいで免除になると思っていましたが、会長が変わるたびにもう一期お願いね」と言われ、ずるずると今日に至っております。

振り返りますと、歴代の会長たちは、会長としての資質をお持ちになり横須賀三浦放射線技師会を引っ張って今日の技師会を築き上げて来られました。

一方、私はと言いますと、会長としての資質が有るとは到底思えませんが、幸いにして優秀で熱意と責任感のある理事の方々に協力していただいておりますので、従前どおりの活動を

変わらず踏襲したいと思っております。

会員、賛助会員の方々におかれましてはどうぞご心配なさらず、今まで通り当技師会の各行事に参加いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

近年、当技師会の会費収入も減少傾向にあります。今年度は事業規模を縮小せずになんとか経費の削減で、乗りきりたいと思っています。但し参加人数の多い福利厚生事業には若干ですが予算配分を増額いたしました。より一層充実した内容の企画が見込まれますので期待しております。しかしながら今後の課題として予算規模と事業計画を今一度見直す時期がきたのかなとも思っております。今後三役会や理事会の席で協議していくこととなります。

さて、当院の地下一階救命センター入り口に燕が巣を作り、四羽のひなが誕生しました。

何故この場所を選んだのかな？ 24時間明るく救急車の出入りも激しく落ち着く暇もないと思うのですが、この場所が外敵から子供を守る最良の場所なのでしょう。そのひなも無事に巣立ち、今は空き家になっています。皆様の職場や家庭でも巣立ちする人たちがいるかと思ひます、が暖かく見守りたいと思っています。